

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年3月25日

事業所名 放課後等デイサービスMIRAIE

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7 (100%)	0	大小4つの部屋があり、必要に応じて使い分けしている。	クールダウンやゆっくり過ごしたい児童の為に和室やキッチンなどを活用している。
	2	職員の配置数は適切である	7 (100%)	0	基準の人員に加配をつけ、常時4~5人で支援を行っている。	適切な人員ではあるが、中高生の支援等男性職員の必要性を感じることもある。今後、職員雇用時には検討していく。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3 (43%)	4 (57%)	段差はあるが利用児童に応じた配慮を行っている。	室内はバリアフリー化、玄関入り口の階段や段差等がある。今後必要に応じて検討していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6 (86%)	1 (14%)	ミーティング等を通して意見を出し合うことができています。	パートタイマーの職員もおり、限られた時間の中で意見交換を行っている。ミーティングの回数を増やすなど、もっと共有する時間を作ることで、さらなる内容の充実を図りたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7 (100%)	0	ミーティングの中で取り上げている。	ミーティングではいただいたご意見をもとに改善策に繋げている。今後も全スタッフで内容を確認し業務改善につなげる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6 (86%)	0	未回答1(14%) 「お知らせ」という形で配布している。	年に一度、集計の結果を配布しており、今年度よりHPへも掲載予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1 (14%)	2 (29%)	未回答4(57%) 現在は行っていない。	外部から評価されることにより問題点や課題が明確になり業務改善へとつながっていくと思われる。今後は必要に応じて検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7 (100%)	0	コロナ禍ではあったが、研修の機会を確保している。	スキルアップのためにも積極的に参加したいが、コロナ禍により研修の機会が少なかった。今後もリモート研修等も活用しながら研修の機会を確保していきたい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7 (100%)	0	児童発達支援管理責任者が中心となって作成している。	アセスメントや保護者様との日頃の会話の中からニーズをくみ取り、個々の課題にあわせた計画作成を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6 (86%)	0	未回答1(14%) 生後から現在に至るまでが把握できるシートとなっている。	年に一度、事業所にて定期的なアセスメントの更新を行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6 (86%)	1 (14%)	担当スタッフが中心となり、立案後、ミーティング等でスタッフの意見を取り入れている。	現在、チームで意見を出し合うことができています。今後も引き続き、新しい活動やいろいろなことに挑戦できるようなプログラムの検討を行っていく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7 (100%)	0	いろいろなことが経験できるようなプログラムを考えている。	児が活動に取り組む様子を見ながら、繰り返し取り組む必要があるものは固定化し、その他は成長や発達の状態に合わせたプログラムが提供できるように検討している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7 (100%)	0	平日と休日では活動内容を大きく変え設定している。	季節や行事を盛り込みながら、課題設定を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7 (100%)	0	毎日、個別活動と集団活動を行うことができています。目標に沿った計画を作成している。	個々の課題を療育活動に組み込んでおり、計画にも反映されている。今後も児童発達支援管理責任者が中心となって作成していく。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7 (100%)	0	出勤時間に合わせ、2回の朝礼を行っている。	パートタイマーの出勤時間に合わせ、2回目の朝礼を行うことで、その日の打ち合わせや役割分担がスムーズに行えるようになった。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5 (71%)	2 (29%)	支援終了後に、出来る限り報告を受け改善点など共有している。	送迎後に当日の振り返りやヒヤリハット等共有している。その場にはいないスタッフについては、今後申し送りノート等の共有ツールを検討中。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7 (100%)	0	日々の業務日誌、支援の記録など、正しく記録することができています。	記録を丁寧に記入することで後で見返したときにもわかりやすい内容になっている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7 (100%)	0	コロナ禍の中、電話等利用して丁寧に言い判断している。	定期的にモニタリングを行っているが、見直しの必要がある場合は適切な時期に行えるようにしていきたい。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7 (100%)	0	ガイドラインに沿った支援を行っている。	定期的に、ミーティング等でガイドラインの再確認を行っている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7 (100%)	0	基本は児童発達支援管理責任者が担当している。	今後は担当者のみならず全職員が担当者会議に参加できるよう職員スキルの上を目指したい。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7 (100%)	0	学校によっては、月の利用状況を報告したり、担任の先生とお迎え時や電話にて連絡を行ったりしている。	今後も引き続き、学校と情報共有や連絡調整ができるよう関係構築に努めていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3 (43%)	0	未回答4(57%)	現在、医療的ケアが必要な児童はいないが、今後必要となった時には主治医の先生と連絡体制を整えたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7 (100%)	0	ご利用開始までにやり取りを行い、児童が困ることがないように努めている。	就学前のことなど、間近で見てきた保育士さんたちの意見は大切。今後も、引き続き情報共有を行っていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7 (100%)	0	当事業所へ見学に来てもらうなど、スムーズに移行できるよう情報提供を行っている。	保護者様や相談支援専門員を通して、またサービス事業所からの問い合わせにより書面での情報提供や担への出席を行っている。今後も出来る限りサポートしていきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6 (86%)	0	未回答1(14%) 積極的に研修に参加している。	コロナ禍により研修の機会が減ってしまったが、イベントやお知らせ、研修など出来る限り参加していきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4 (57%)	2 (29%)	未回答1(14%) 公園遊びを通して他校の児童や近隣にお住いの子どもたちと関わることがある。	現在、放課後児童クラブや児童館との交流は機会がない。地域の公園での交流や、地域、校区の行事には参加している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2 (29%)	2 (29%)	未回答3(43%)	今年度は、都合が合わず協議会主催の会への参加ができていない。今後は、必要に応じて検討していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7 (100%)	0	連絡帳や送迎時を活用してコミュニケーションを図ることで、共通理解を持つことが出来ている。 未回答2(29%)	ご家庭に合わせ送迎時や電話、メールにて情報共有に努めている。今後も引き続き、気軽に連絡が取り合える環境づくりを心掛けていく。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4 (57%)	1 (14%)	職員一人一人の経験を活かして、必要に応じて助言やアドバイスをを行っている。	より専門的な助言やアドバイスが出来るように、今後は研修や勉強会に参加し、知識向上に努めたい。
保護者 への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7 (100%)	0	契約時に十分な時間をとり説明を行っている。	行き違いがないように、確認しながら説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7 (100%)	0	相談があった場合には、必要な助言を行い、その後ケース会議等で全職員に周知している。	悩みや疲れを抱えている保護者様は多く、相談に関してはゆっくり時間をとるように努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2 (29%)	4 (57%)	未回答1(14%)	感染対策の観点から控えていたが、行動制限の緩和に伴い、現在企画中である。保護者様と相談しながら決めていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7 (100%)	0	苦情を受けた際、直ぐに事実確認を行い話し合いを行っている。その後の対応方法など保護者様にお伝えし、迅速に対応している。	今後も引き続き、迅速かつ適切に対応できるように進めていく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6 (86%)	0	未回答1(14%) 毎月の活動予定表の発行とブログにて日々のご様子を発信している。	活動予定表は毎月配布と、時々発信しているブログでの活動の報告を行っている。今後は定期的な会報の検討と、Instagramの活用も検討している。
	35	個人情報に十分注意している	7 (100%)	0	十分に注意している。	今後も引き続き、十分注意していく。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7 (100%)	0	特性に応じて対応している。	今後も引き続き、個々に合った対応方法を探し、配慮していきたい。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1 (14%)	5 (71%)	未回答1(14%) コロナ禍のため、現在は行っていない。	感染対策の観点から控えていたが、行動制限の緩和に伴い、今後は取り組んでいきたい。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7 (100%)	0	全職員へマニュアルの周知は行っている。	職員へは定期的に周知、発信を行っている。保護者様へは配布物に組み入れるなどの取り組みが必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7 (100%)	0	いつでも非常事態に対応できるように、日頃から活動の一環として、2～3か月に一度程訓練を行っている。	今後も引き続き、様々な災害を想定し定期的に訓練を行っていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7 (100%)	0	定期的に研修を受けた職員による研修会を行っている。	今後も、定期的な研修会を行うことで虐待防止に繋げていきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5 (71%)	0	未回答2(29%) 身体拘束の事案はない。やむを得ない場合の必要な手続きは理解している。	強い行動の児童のケースでは、安全を優先する旨をご家族様にご理解いただいていたが、実際に拘束するに至っていない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7 (100%)	0	保護者様から聞き取りした内容で、除去したものを提供している。	アレルギーについて記した個々のランチョンマットを使用し、対応ができています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7 (100%)	0	日々のミーティングの中で取り上げている。	今後も引き続き、ヒヤリハットを見つけ共有することで事故を防止することができるよう周知していきたい。